

大人のための (麻疹) はしかが 対策

かかったことがない人は 予防接種を!



麻疹(はしか)は飛沫感染、接触感染だけでなく、空気感染します。高熱、せきや全身の発疹などという症状が約1週間続き、かかるとすると根本的な治療法がなく、先進国でも約1000人に1人の割合で死亡する怖い病気です。渡部院長は「はしかにかかったことがない人、はしかの予防接種を1回しか受けていない人は感染のリスクが高いため、予防接種を受けてください」と注意を呼びかけます。

**2回の予防接種で
感染リスク減**

麻疹(はしか)は飛沫感染、接触感染だけでなく、空気感染します。高熱、せきや全身の発疹などという症状が約1週間続き、かかるとすると根本的な治療法がなく、先進国でも約1000人に1人の割合で死亡する怖い病気です。渡部院長は「はしかにかかったことがない人、はしかの予防接種を1回しか受けていない人は感染のリスクが高いため、予防接種を受けてください」と注意を呼びかけます。

**2回接種済みでも、
もう一度受けて大丈夫**



教えてくれたのは
わたなべ小児科医院
渡部 礼二院長=金沢市
金沢大学医学部小児科臨床教授
石川県小児科医会会長

1990年4月1日以前に 生まれた人

幼少期のはしか定期予防接種の機会は1回ありました。1回の予防接種で免疫ができていたとしても、免疫が弱ってきているので、2回目の予防接種を受けてください。

1990年4月2日以降 2000年4月1日以前に 生まれた人

小学入学前に1回。中学生か高校生の時に2回目の定期接種をしているはずですが、2回の予防接種をしていなければ予防接種を受けてください。



2000年4月2日以降に 生まれた人

小学入学前に定期接種として2回の予防接種をしているはずですが、2回接種していなければ予防接種を受けてください。

小学校入学前の子ども

1才の時に1回目接種を済ませていなければなりません。接種していなければ任意接種になりますが、至急接種を済ませてください。また年長児は早めに2回目の予防接種を。流行地に旅行する場合や、身近に感染者がいる場合には1才前でも接種できるので、医師に相談して接種しましょう。



←2面に続く

今こそ注意が必要です

「はしかかも？」
と思っただら



必ず医療機関に連絡して
指示に従って!



麻疹(はしか)の特徴
はとにかく感染力が強い
こと。飛沫感染・接触感
染はもちろん、空気感染
してしまうので、うがい
や手洗いだけでは防ぎこ
とができません。また、
初期症状が発熱やせき、
鼻水など風邪と区別がつか
ないのもやっかいなこ
ころ。
人や物流の動きが活発
化するゴールデンウィ
クを経た今こそ、注意が
必要です。



麻疹(はしか)の特徴

● 感染力が非常に強く、空気感染、飛沫感染、接触感染する
※ 先進諸国でも1000人に1人が死亡するといわれています



● 最初は発熱やせき、鼻水など風邪のような症状からいったん治まった後、高熱が出て全身に発疹が出ます



※ 口の中にも出ます

● 肺炎や中耳炎を合併したり、脳炎を発症する場合も



医療機関に 受診する前に...

麻疹が発生した沖縄県や愛知県のほか、大勢の人が出入りする行楽地に行ったり、出張で県外や海外へ行った人は注意が必要です。麻疹やその他感染症にかかっている場合があるので、医療機関を受診する際は必ず連絡を入れて状況を伝え、指示に従って受診しましょう。

- 1 受診する前に必ず医療機関へ電話で連絡してから行きましょう。
- 2 「高熱が出て何日目」かを伝えることが重要です。
- 3 2週間以内に県外、海外へ行った場合は、必ず伝えましょう。

予防接種を 受ける際の 注意点



- 1 2回予防接種を受けた人がもう一度、接種を受けても問題ありません。「自分の母子手帳を確認できない」「はしかになったと親から聞いたか覚えていない」という人は受けた方が安心です。
- 2 妊娠している人は麻疹の予防接種を受けられません。予防接種の前後約2カ月は妊娠しないよう注意が必要です。妊娠中、または妊娠の予定がある人の予防接種は必ず医師にご相談ください。
- 3 任意で受けるMRワクチン(麻疹・風疹の混合)は有料です。医療機関によって差がありますが、一般に8000円~1万円ほどです。まずは、医療機関にご相談ください。